

活動団体募集のお知らせ



第2期

能登半島コミュニティづくり 支援プロジェクト



募集期間

1.13^{TUE}~2.13^{FRI}

1団体15万円以内の活動支援

あの地震から2年が経ちました。豪雨災害などにも見舞われながらも復興に取り組んできました。被災地においては経済、教育、家庭における課題や人々の喪失感や孤立から生じる精神的な課題など多くの問題に直面しております。こうした状況において、お互いを支え合うために、地域による主体的なコミュニティづくりが行われております。自助、共助をもととした住民同士の支えこそが真の能登半島の復興につながるものと思われまます。WCRP日本委員会はこうしたコミュニティづくりの活動や組織を少しでも応援させて頂きたく、本プロジェクトを実施しています。

第1期実施例

魚拓ワークショップ



お祭り



サロン活動



みんなで餅つき



世界宗教者平和会議（WCRP）は、1970（昭和45）年に発足した諸宗教の連帯によって平和活動を推進する国際組織です。国連経済社会理事会の「総合協議資格」を1999年に取得しております。現在、世界90カ国にネットワークを持ち、諸宗教間の対話・協力活動という特徴を生かして平和活動に取り組んでいます。日本委員会は、1972（昭和47）に発足し、2012（平成24）年より公益財団法人として活動を展開しています。

能登半島地震の復興への取り組みは、①失われたいのちへの追悼と鎮魂、②今を生きるいのちへの連帯、③これからのいのちへの責任の3つの方針に基づき、被災地域で心のケアや地域コミュニティ支援などの事業を実施しています。

支援プロジェクトの概要

支援の
活動対象

活動例

能登半島に関するコミュニティの再生・活性化を図る活動

- コミュニティづくりを促進する活動
- コミュニティの自治力の向上を図る活動
- コミュニティを活性化させる活動
- コミュニティの課題を解決するための活動

支援の
対象団体

能登半島に住んでいる方、または能登半島の復興支援をしている団体・組織（法人格は問わない）で、次の事項にあてはまる必要があります。

- 3名以上のメンバーで構成されていること。
- 申請した活動を社会的公正さを保って実施できる団体であること。
- 活動支援金が決定した際、団体の活動に関する情報を社会に公開することができる団体であること。

支援の内容

1 団体15万円以内の活動支援

※ 活動は支援を受けてから1年以内で実施することが求められます。

応募方法

(1)応募期間

2026(令和8)年 1月13日(火)～2月13日(金)

(2)応募方法

申請団体は、所定の申請書（別紙）に必要事項を記入頂き、上記の応募期間内に、WCRP日本委員会までメール、FAX、郵送のいずれかで提出して下さい。申請書はWCRP日本委員会のホームページ[HTTPS://WWW.WCRP.OR.JP](https://www.wcrp.or.jp)からもダウンロードできます。

【申請書送付先】

〒166-8531東京都杉並区和田 2-7-1
普門メディアセンター
WCRP日本委員会
TEL: 03-3384-2337 FAX: 03-3383-7993
E-MAIL: RFPJ-INFO@WCRP.OR.JP
申請に際しご不明な点がございましたら、
ご遠慮なく上記までご連絡下さい。

選考・
採否通知

申請書は、WCRP災害対応特別事業部門(タスクフォース)を中心とした選考委員会の中で審議され、その採否の通知は、WCRPより申請団体に連絡致します。
併せて、WCRPのホームページに掲載致します。

採否通知の時期は、次の時期を予定しております。

2026(令和8)年 3月上旬

報告

活動支援を受けた団体はWCRPが主催するプロジェクト報告会で、活動報告をしていただいたり、報告書をウェブサイトに掲載させていただく場合があります。



公益財団法人
世界宗教者平和会議日本委員会
Religions for Peace

災害対応タスクフォース事務局

〒166-8531東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター

TEL 03-3384-2337

FAX 03-3383-7993

Mail rfpj-info@wcrp.or.jp

Web wcrp.or.jp